

# 蜂谷戸防災かわら版

第10号

自分の命は自分で守ろう！

「近助」と「自守防災」！

平成26年9月20日

小川自治会

蜂谷戸支隊

情報・広報班

今月号は、総合防災訓練に合わせ、避難場所と防災家族会議を採り上げました。

## 自主防災隊の活動実績・計画

### <自主防災隊全体の活動>

8月31日 「小川小避難所開設運営訓練」(町田市主催。他の自治会と合同で実施)

10月4日 「総合防災訓練」13時30分開始(蜂谷戸公園)。起震車での家具転倒実演を初めて実施予定。

### <蜂谷戸支隊の活動>

9月3日 「区域内街頭消火器初点検」(新しく制定された管理マニュアルに基づき試行)

9月21日 「スタンドパイプ放水訓練」実施予定。詳細は次号で報告します。

10月4日 「旗出し訓練、救護避難訓練」予定。無事です“の旗を9時半から13時迄掲出して下さい。

## ご存知ですか？…防災豆知識

### <震災時の避難場所は？>

皆さん、大地震が襲った時にどこへ避難すればよいかわご存知ですか？町田市が定めた区域内の避難場所は次の通りです。

#### 1. 「避難施設」⇒小川小学校

・「避難施設」は、自宅が火災や倒壊により居住困難になった方々のための避難施設です。

・小川小で食料や飲料水の支給を受けられるのはこれらの方のみです。(市の備蓄もその分のみです)

#### 2. 「避難広場」⇒蜂谷戸公園

・自宅に居住可能な方の為の“一時避難場所”です。

・自主防災隊各支隊の災害対策本部が置かれ、地域の災害対策の拠点となります。また、市や自主防災隊からの情報をお伝えする場所にもなります。

・公園では、食料や飲料水の支給は行われません。

\*これらの状況から、各家庭における“1週間分以上の水・食料備蓄”をお願いしている次第です。

#### 3. 「災害拠点連携病院」⇒町田慶泉病院

・非常時に小川地区近隣で優先的に開設される医療救護機関はこの病院のみです。

#### 4. 「救護連絡所」⇒小川小学校

・小川小に「救護連絡所」が開設されますが、開設は医師手配の関係で3日位後になります。

・従って、発生直後負傷をした場合は、小川小ではなく町田慶泉病院へ直接行くこととなります。

## 耳より！…役に立つ防災ノウハウ

### <“我が家の防災会議”を開こう！>

毎年1回“我が家の防災デー”を設け、この日家族全員で“我が家の防災会議”を開くことをお勧めします。話し合うこと、確認することは次の通りです。

#### 1. 避難場所や避難路を確認する

・避難路については、倒れそうなブロック塀等危険な個所がないか実際に歩いてみる。

#### 2. 家の中の危険個所をチェックする

・落下物や倒れそうな家具、避難の邪魔になる家具はないか、落下・転倒防止対策は充分かチェック。

#### 3. 非常用防災備蓄品をチェック、更新する

・非常持出品の置き場所、内容を家族全員で確認。  
・非常持出品・防災備蓄品の賞味期限・使用期限をチェックし、必要な物は新しい物と更新する。

#### 4. 非常時の連絡方法を確認する

・地震発生時の緊急連絡方法を全員で確認し合う。  
・災害用伝言ダイヤルの方法を確認し、できれば実際に録音・再生の操作テストをやってみる。  
・首都圏は電話がかかり難くなるので、首都圏以外の知り合いを非常時の連絡先として決めておく。

#### 5. 「非常時情報カード」の作成、携帯

・非常時に必要な情報を記入したカードを作成し、非常持出に入れると共に家族全員が携帯する。  
・住所氏名、生年月日、血液型、持病・アレルギー、服用薬、保険証番号、家族の連絡先等を記入。